

外気温度-20℃でも75℃の出湯温度で循環加温が可能。
地球環境にやさしい低GWP冷媒R454C採用。

地球温暖化係数 約14分の1へ

共同開発

中部電力株式会社
三菱重工サーマルシステムズ株式会社



日本初※
R454C
冷媒採用

※2018年
2月現在
(当社調べ)

定格COP:
3.3
L2-Tech基準値クリア

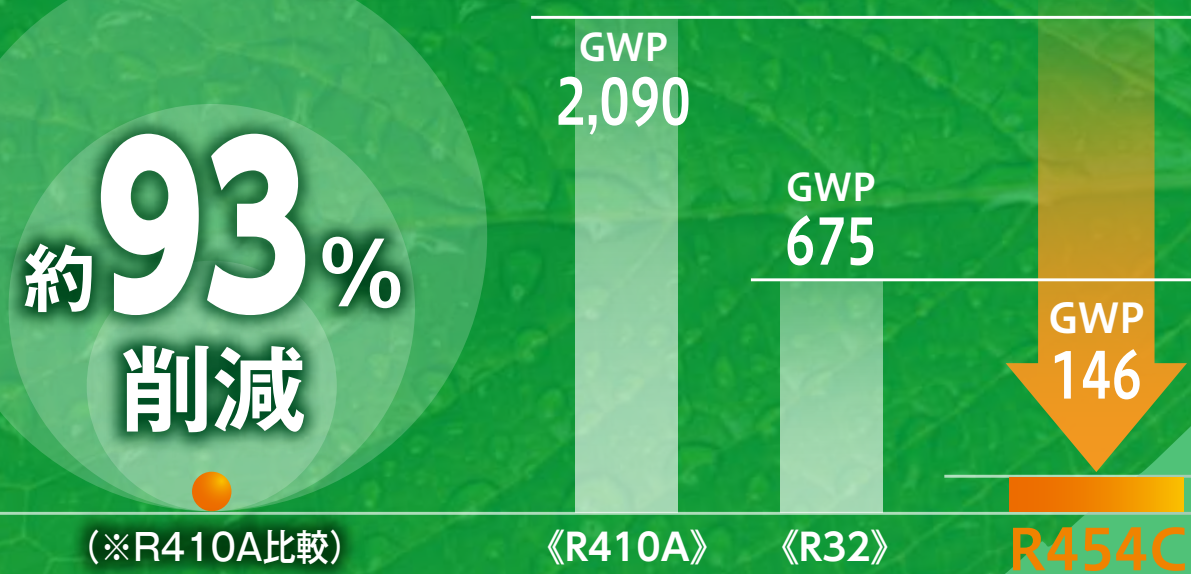
地球温暖化係数

※外気温:25℃
(相対湿度は70%)、
温水入口60℃の条件における値

温室効果ガス削減目標達成に向け、代替フロンR410Aについても、温暖化への影響が問題になってきており、より地球温暖化係数(GWP値)の低いHFCや自然冷媒への切り換えが急務となっております。

地球温暖化防止への新たな取り組み

【地球温暖化係数 GWP】



キュートン
サーキュレーション
定格能力 40KW
(最大50KW)

寒冷地標準仕様



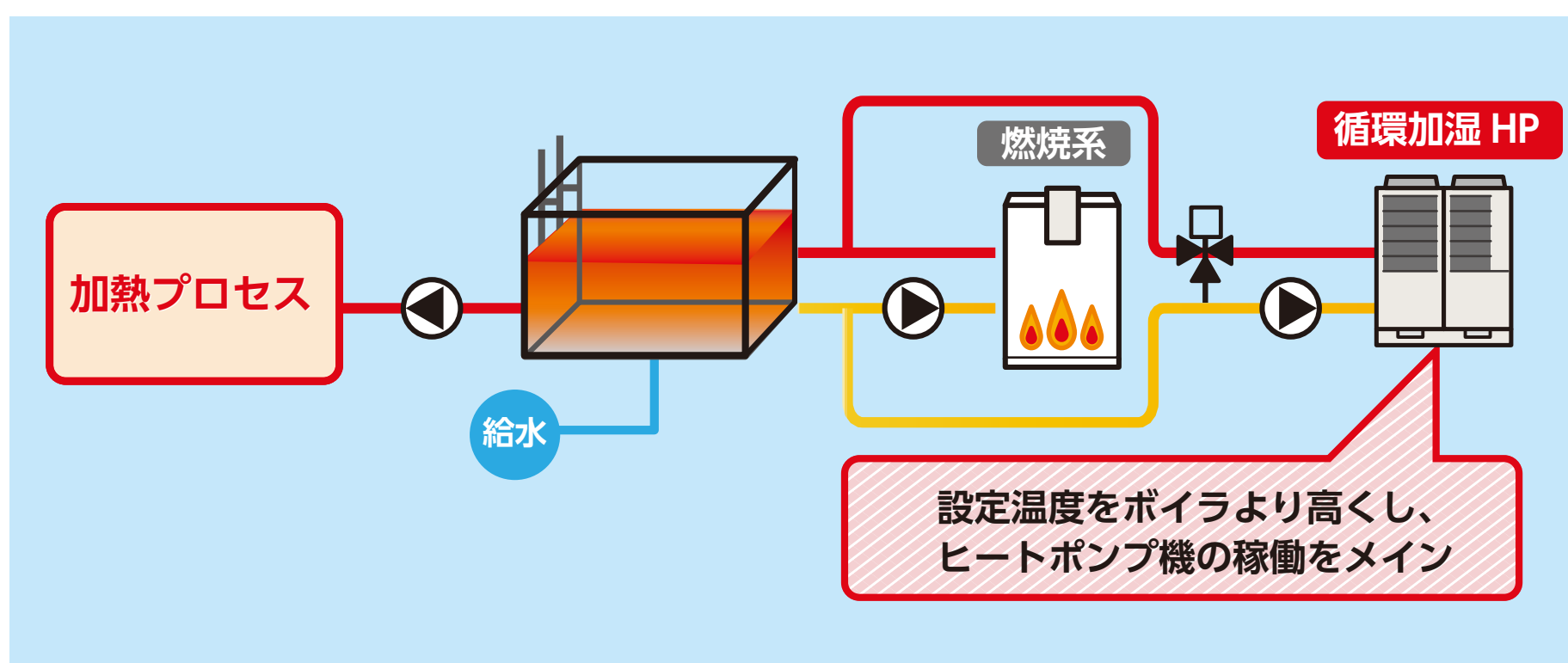
【運転範囲】



【外気温度】-20℃～43℃
上記運転範囲は出入口温度差5℃の場合です。

システムの特徴

洗浄用温水等の加温/保温でボイラと並列にHP機を接続します。
設定温度に差を持たせて、HP機の稼働率を大きくし、省エネを図ります。



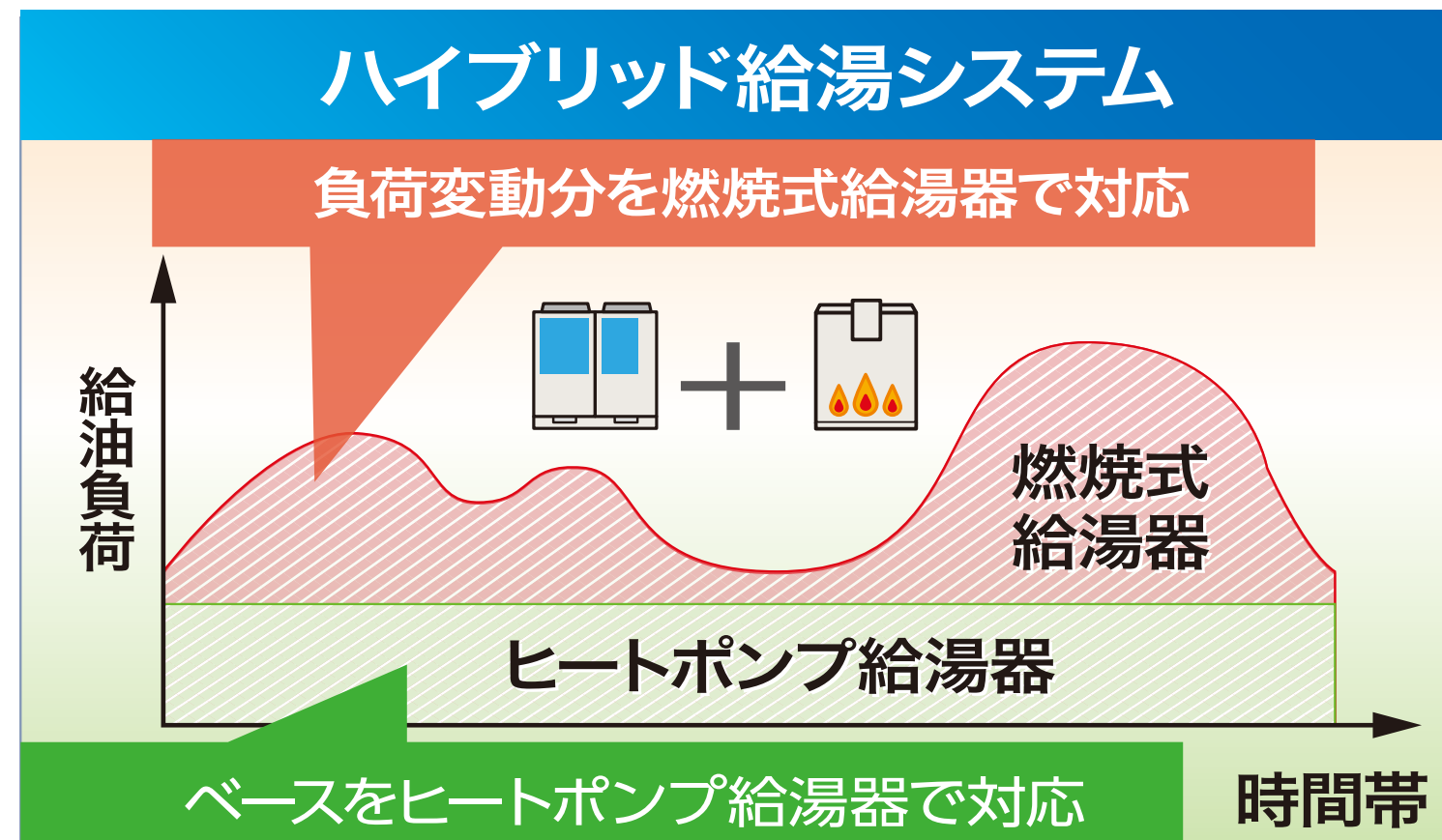
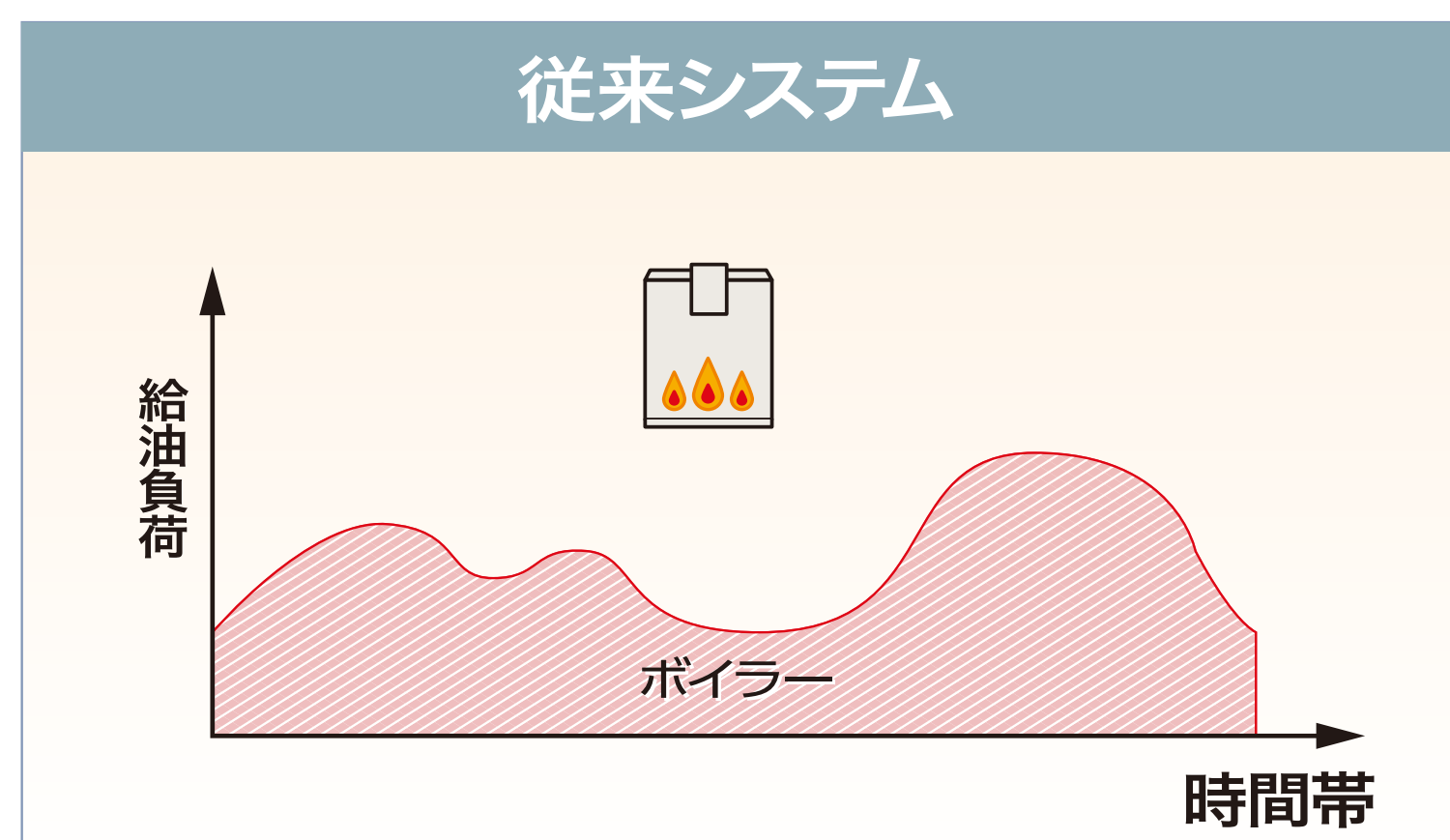
ハイブリッドシステム

ヒートポンプ

+

他の加熱方式(ボイラ、電気ヒータ等)

の組み合わせ



ハイブリッドでのメリット

- 設備の省エネ性向上
- 工場運営の変動など予測できない負荷へ対応
- 工場運営の変動など予測できない負荷へ対応
- 万が一のトラブル時へのバックアップ対応
- 瞬発力のある燃焼式で負荷変動へ対応